



平成28年10月11日(火) 第371号

“工事現場を身近に” 地元中学生約15名 が現場見学



▲下桑木地区道路改良工事の見学の様子▲

三陸沿岸道路は延長359kmの復興道路であり、「洋野階上道路」は、岩手県久慈市侍浜町桑畑～青森県三戸郡階上町大字道仏を結ぶ延長約23kmの自動車専用道路です。

当事務所では「洋野階上道路」のうち、青森県内約3kmの整備を進めているところですが、10月1日(土)、八戸市内の中学生約15名の皆さんが、当道路で現在工事を行っている大草里窪(おおそうりくぼ)地区道路改良工事・下桑木(しもくわき)地区道路改良工事の現場を見学しました。

今回の現場見学会は、『東日本大震災からの復興事業の工事現場見学を開催し、未来を担う中学生の皆さんに、自然のしくみと脅威を明らかにすることで、将来の防災につなげていく』ことを目的に、八戸工業高等専門学校が主催し実施したものです。

主催者からは「中学生の満足度も大変高く貴重で有意義な体験でした」との感想をいただきました。今回の見学会を通して、工事現場を身近に知ってもらうことで、建設業への理解を更に深めていただければと思っております。

▼大草里窪地区道路改良工事の見学の様子▼

